

# 北部機械金属業界の景況動向

(2010年10～12月実績/2011年1～3月見通し)

○ 調査対象：舞鶴市以北3市2町の機械金属関係企業125社 【調査時点 平成22年12月下旬】

○ 回答数：77社 (内訳は以下のとおり)

① 市町別 = 舞鶴市 13、宮津市・与謝野町・伊根町 11、京丹後市 53

② 業種別 = 一般機械 31、電気機械 5、輸送機械 14、精密機械 19、その他 8

(区分) 一般機械…工作機械、産業機械部品等

電気機械…家電部品、電子部品等

輸送機械…自動車部品、船舶等

精密機械…半導体・液晶関連、精密機械部品等

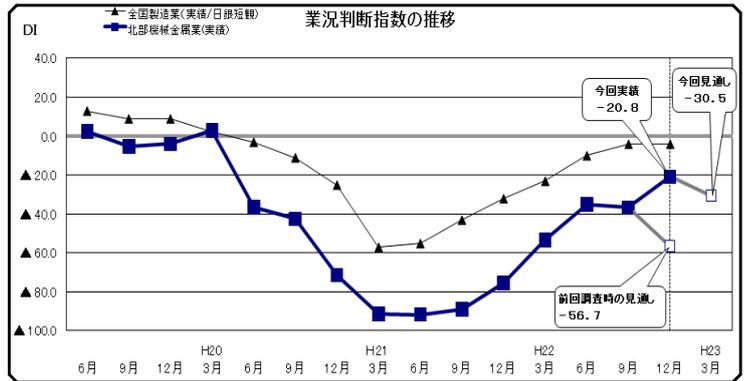
③ 従業員数別 = 10人未満 26、10～50人未満 32、50人以上 10、不明 9

※アンケート調査の他に一部企業の訪問調査を実施 【調査機関：財団法人京都産業21北部支援センター】

## － 調査結果 －

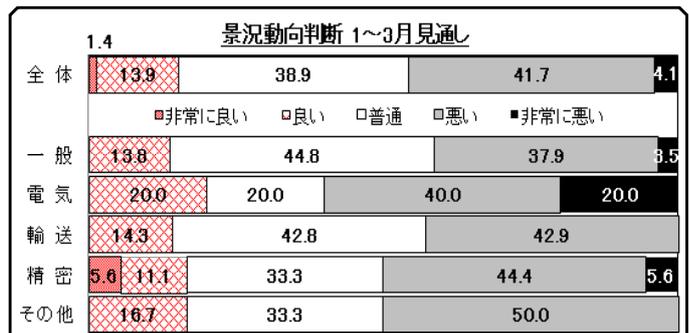
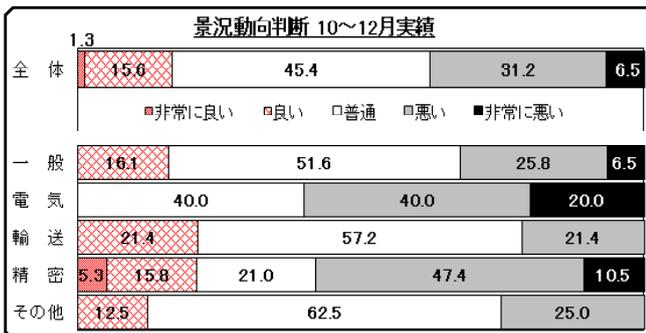
### 1 景況動向判断

● 10～12月実績のDI (業況判断指数) は、-20.8と前回調査(7～9月分。以下「前回」という) -36.7より15.9ポイント上昇したものの、依然マイナス域で推移している。地域別では、舞鶴市域が-38.5 (前回-55.6)、宮津市・与謝2町域が-18.2 (同-33.3)、京丹后市域が-17.0 (同-30.6) と、全ての地域で10ポイント以上の改善となった。景況感の回復の兆しも見受けられる一方で、依然として約半数の企業が「普通」と回答しており、今後の動向が気になる状況である。注：DI = (非常に良い+良い) - (非常に悪い+悪い)



● 業種別に見ると、一般が-16.2 (前回-44.5)、輸送が±0 (同-33.3)、その他が-12.5 (同-50.0) と3業種で大幅に好転したが、電気は-60.0 (同-20.0)、精密が-36.8 (同-27.3) と悪化し、業種間で景況感の差が見られた。

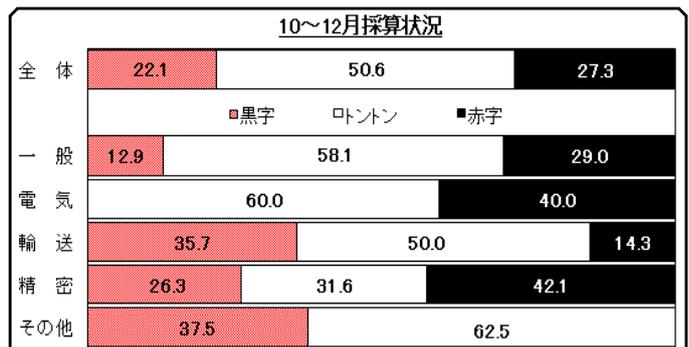
● 1～3月見通しのDIは-30.5 (前回-56.7) で26.2ポイント上昇したが、依然マイナス見通しとなった。業種別では、プラス見通しとする業種はなかった。また、今回の実績DI値との比較では、電気・精密を除く3業種で悪化を見込んでおり、業種により差異はあるが、先行きに対し慎重な見方が伺われる。



### 2 採算状況

● 10～12月の採算状況は、黒字22.1% (前回19.2%)、赤字27.3% (同33.3%) と平成20年6月期調査以降、赤字企業の割合が、黒字企業を上回っているものの、その差は縮小している。

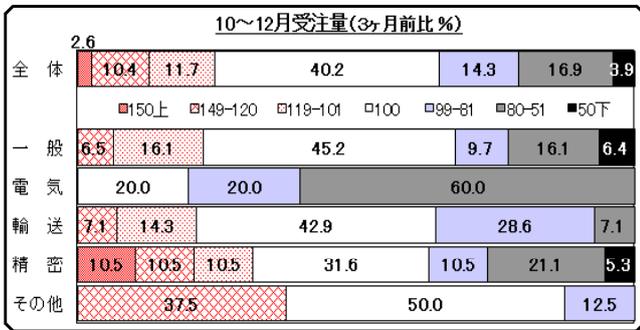
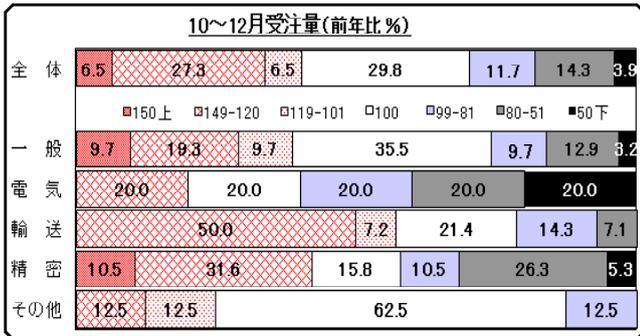
● 業種別では、輸送・その他で黒字企業の割合が、赤字企業を上回っており、特にその他では赤字とする企業はない。一方、電気・精密では赤字企業の割合が4割を越えている。



### 3 受注量

●10～12月受注量は、前年同期以上を確保した企業が70.1%（前回61.6%）、3箇月前以上を確保した企業が64.9%（同54.5%）といずれも前回を上回り、6割超となっている。

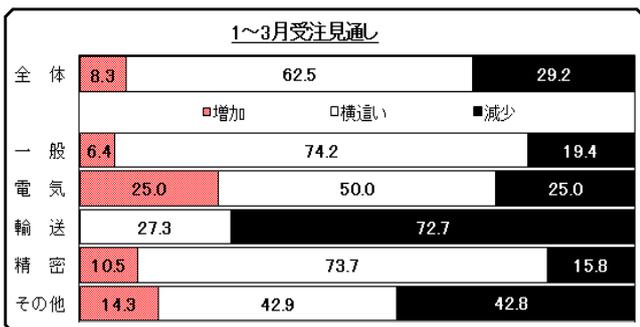
業種別では、一般・輸送・その他は前年比・3箇月前比とも受注量100%以上を確保している企業が6割以上あり、特にその他では8割超となった。



●受注能力を100とした10～12月受注量（稼働割合）は、100（満杯）とした企業は26.7%（前回16.2%）と増加した。業種別では、その他で満杯とする企業が50.0%を占めている。



●1～3月受注見通しは、増加を見込む企業は8.3%（前回5.4%）と2.9ポイント増となり、減少見込みは29.2%（同39.2%）と10ポイント減となっている。業種別では、輸送のみで増加を見込む企業が皆無、減少を見込む企業が7割以上あり、厳しい見通しとなった。



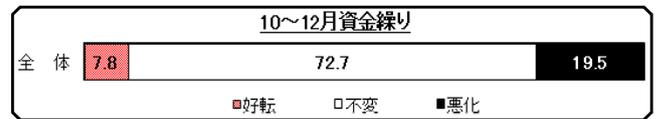
### 4 受注条件（受注単価／納期）

●受注単価の下落は42.5%（前回46.5%）と僅かに減少したが、受注単価の上昇は皆無である。納期の短縮については、62.7%（同52.1%）と約6割を占め、受注条件は依然として厳しい。



### 5 資金繰り

●資金繰りは、好転が7.8%（前回6.3%）、悪化は19.5%（同24.1%）、不変が72.7%（同69.6%）と大幅な改善には至っていない。

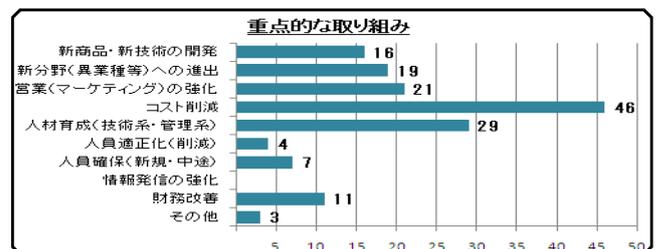
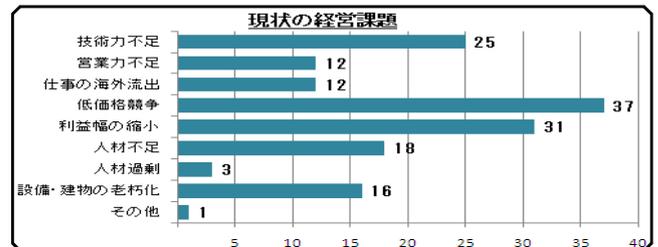


### 6 従業員数

●従業員数は、不足気味が12.0%（前回15.6%）、過剰気味が22.7%（同19.5%）となり、業種別では、輸送の不足気味が皆無となっている。



### 7 現状の経営課題と重点的な取り組み



### 8 設備投資

●設備投資は、「実施中」又は「計画中」とした企業は25.4%（前回12.5%）と増加した。業種別では、一般で「実施中」又は「計画中」が37.0%（同8.0%）となっている。

